

## 医学部

## [選抜・学士] ~第1次試験~

## 数学

※学士は設問【1】は必須、  
【2】又は【3】はどちらか  
選択

試験時間	80分
------	-----

- 注意事項
1. 数学(選抜)の問題は3枚である。3枚とも解答すること。
  2. 3枚とも受験番号と氏名の記入を忘れないこと。
  3. 【2】，【3】は、解答の過程を必ず記すこと。

【1】 つぎの  にあてはまる答を下の解答欄に記せ。

(1) 関数  $f(x) = 6 \sin^2 x + 2 \cos x \cos 2x - 7 \cos x - 6$  ( $0 \leq x \leq \pi$ ) に対して、 $t = \cos x$  とき、 $f(x)$  を  $t$  の式で表すと  $f(x) = \boxed{\text{ア}}$  となる。

$f(x)$  は、 $x = \boxed{\text{イ}}$  のとき最大値  $\boxed{\text{ウ}}$  をとり、 $x = \boxed{\text{エ}}$  のとき最小値  $\boxed{\text{オ}}$  をとる。

(2) 双曲線  $C: \frac{x^2}{3^2} - \frac{y^2}{2^2} = 1$  上の点  $A(5, a)$  が第1象限内の点のとき、 $a = \boxed{\text{カ}}$  である。点  $A$  における曲線  $C$  の接線  $l$  の方程式は  $y = \boxed{\text{キ}}$  である。接線  $l$  が  $C$  の漸近線  $y = \frac{2}{3}x$  と交わる点を  $P$ 、もう1つの漸近線  $y = -\frac{2}{3}x$  と交わる点を  $Q$  とする。このとき、 $AP$  の長さは  $\boxed{\text{ク}}$ 、 $\frac{AP}{AQ}$  の値は  $\boxed{\text{ケ}}$  である。

(3) 赤、青、黄、緑のカードが2枚ずつ合計8枚ある。8枚のカードから4枚を取り出し、左から順に並べるとき、

- (i) 並べたものに緑のカードがない確率は  $\boxed{\text{コ}}$  である。
- (ii) 並べたものが2色からなる確率は  $\boxed{\text{サ}}$  である。
- (iii) 並べたものが4色からなる確率は  $\boxed{\text{シ}}$  である。
- (iv) 同じ色のカードが隣り合わないように並ぶ確率は  $\boxed{\text{ス}}$  である。

【2】 行列  $A$  の表す1次変換は、直線  $2y = x$  上のすべての点  $(x, y)$  を点  $(5x, 5y)$  に、直線  $y = -x$  上のすべての点  $(x, y)$  を点  $(2x, 2y)$  に移す。

(1) 行列  $A$  を求めよ。

答

---

(2)  $P = \begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 1 & 1 \end{pmatrix}$  とおくとき、 $P^{-1}AP$  を求めよ。

答

---

(3)  $\begin{pmatrix} p_1 \\ q_1 \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \end{pmatrix}$  とおく、 $p_n, q_n$  ( $n=2, 3, \dots$ ) を  $\begin{pmatrix} p_n \\ q_n \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} p_{n-1} \\ q_{n-1} \end{pmatrix}$  で定める。 $p_n, q_n$  を  $n$  を用いて表せ。

答

---

(4) 原点  $O$  と点  $(p_n, q_n)$  の距離を  $d_n$  とするとき、極限値  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{d_{n+1}}{d_n}$  を求めよ。

答

---

【3】  $n$  は2以上の自然数とする。 $x$  の関数  $f(x)$  を  $f(x) = \frac{d^n}{dx^n}(x^2 - x)^n$  で定義する。

(1)  $f(x)$  は何次の多項式になるか答えよ。また、 $f(x)$  の最高次の項の係数を求めよ。

答

---

(2)  $m$  が  $n$  より小さい自然数のとき、 $\frac{d^m}{dx^m}(x^2 - x)^n$  は  $(x^2 - x)^{n-m}$  と  $m$  次の多項式の積で表されることを示せ。

(3) 多項式  $g(x)$  に対して、 $\int_0^1 f(x)g(x)dx = (-1)^n \int_0^1 (x^2 - x)^n g^{(n)}(x)dx$  となることを示せ。ただし、 $g^{(n)}(x)$  は  $g(x)$  の第  $n$  次導関数である。

(4)  $n=4$  とする。 $g(x) = 2x^5 - 5x^4$  のとき、 $\int_0^1 f(x)g(x)dx$  の値を求めよ。

答

---